

一般会計の決算額は、歳入 231 億 7,367 万円、歳出 225 億 8,545 万円で差し引き 5 億 8,822 万円の黒字となりました。この額から翌年度へ繰り越すべき財源 2 億 4,003 万円を差し引いた、3 億 4,819 万円が実質的な黒字です。特別会計は、収支が 0 円となった産業団地整備事業以外は全て黒字です。企業会計は、水道事業で黒字、下水道事業は減価償却費が高額なため赤字、農業共済事業は家畜共済の損失により赤字、病院事業は医業収益の減少により赤字となりました。このほか、病院事業会計では、資金不足が約 5 億円となり、医業収益約 45 億 8 千万円に対する資金不足比率は 10.8%となりました。今後は、資金不足の解消に向け費用縮減を図り経営改善していきます。資金不足は発生していますが、財政健全化計画の策定等が義務付けられる経営健全化基準の 20.0%は下回っています。

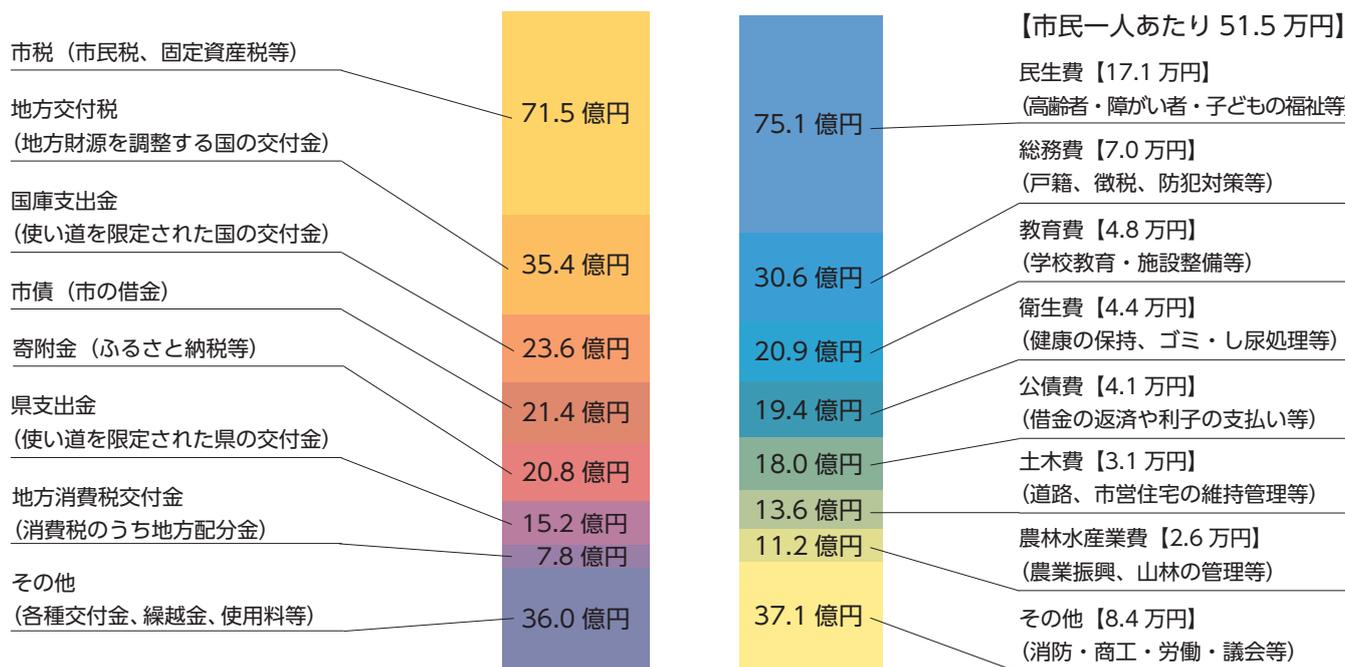
会計種別	歳入	歳出	収支	
一般会計	231 億 7,367 万円	225 億 8,545 万円	5 億 8,822 万円	
特別会計	国民健康保険	52 億 4,533 万円	51 億 1,181 万円	1 億 3,352 万円
	介護保険	49 億 2,657 万円	48 億 5,045 万円	7,612 万円
	後期高齢者医療	6 億 6,241 万円	6 億 5,941 万円	300 万円
	公園墓地整備事業	1,467 万円	315 万円	1,152 万円
	産業団地整備事業	6 億 3,115 万円	6 億 3,115 万円	0 万円
企業会計	水道事業	11 億 2,962 万円	10 億 8,374 万円	4,588 万円
	下水道事業	19 億 9,111 万円	21 億 9,348 万円	▲ 2 億 237 万円
	農業共済事業	9,525 万円	1 億 22 万円	▲ 497 万円
	病院事業	51 億 286 万円	55 億 1,977 万円	▲ 4 億 1,691 万円

●一般会計の歳入歳出

対前年度比で歳入が約 40 億 8 千万円の増、歳出が約 38 億 8 千万円の増となりました。主な要因は、ふるさと寄附金の受入額の増加と、泉よつばこども園、南部学校給食センター（令和 2 年度完成予定）と大型の建設事業を行ったためです。

歳入 231 億 7,367 万円

歳出 225 億 8,545 万円



●実施した主な事業

泉よつばこども園の整備
9 億 4,107 万円（民生費）



4 校区（日吉、宇仁、西在田、泉）が統合し、4 月に開園

道路（通学路）新設・修繕
3 億 2,489 万円（土木費）



西谷坂元線など住民要望が多い道路整備を推進

中国道泉高速バス停駐車場・トイレ整備
988 万円（総務費）

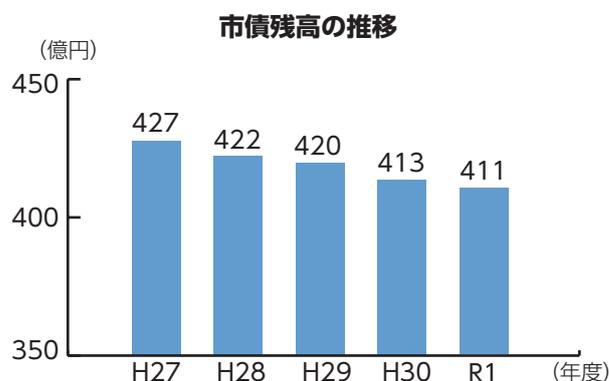
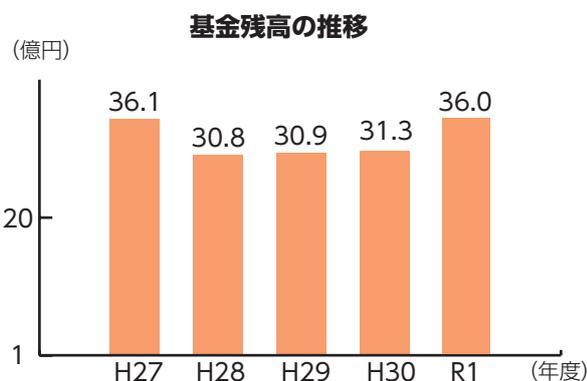


公衆トイレを多目的トイレに改築 南側利用者用駐車場も併せて整備

●基金残高（貯金）と市債残高（借金）の状況

基金残高は、前年度と比べると約4億7千万円増加し、36億円となりました。基金は、災害や経済不況などの予測しがたい財政負担に備えて積み立てています。市民一人あたりでは約8万円の貯金となります。

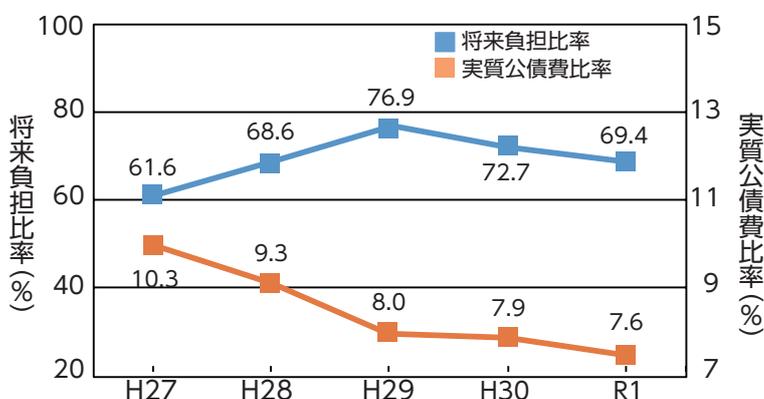
市全体の市債残高は、前年度と比べると約2億7千万円減少し、410億6千万円となりました。市民一人あたりでは、約93万円の借金となります。



●財政の健全化判断比率の状況

平成18年度から計画的に公債費負担の軽減を図ってきたため、財政の健全化を判断する4つの比率はすべて健全です。

令和元年度決算時点の実質公債費比率は、下水道事業債の償還額の減少等から7.6%（前年度比0.3ポイント改善）となりました。また、将来負担比率は、財政調整基金をはじめとする基金残高が増加したこと等から69.4%（同3.3ポイント改善）となりました。



●財政の4つの健全化判断比率

	加西市令和元年度決算	早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
実質赤字比率（普通会計の赤字額から財政運営の深刻度）	赤字額なし (△3.11%)	13.11%	20.0%
連結実質赤字比率（全会計の赤字額から財政運営の深刻度）	赤字額なし (△19.69%)	18.11%	30.0%
実質公債費比率（借金の返済額等の大きさから資金繰りの危険度）	7.6%	25.0%	35.0%
将来負担比率（市が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度）	69.4%	350.0%	—

●実施した主な事業

防犯対策事業

274万円（ふるさと納税充当）



タウンミーティングで要望が多い防犯灯の整備を推進

コロナ関連事業

251万円（ふるさと納税充当）



新型コロナウイルス感染症に伴う生活困窮子育て世帯への支援

鶺野飛行場跡整備事業

7,917万円（ふるさと納税充当）



活性化拠点施設の計画設計、防空壕シアターをオープン